

構想に基づいた体験活動のモデル

本編 研究の内容 3 課題解決に向けた改善策 (2)改善の方向性に沿った具体策
 (り改善の流れの解説とシート活用例 シート ・ ・ に続く資料

A 校5年生の年間指導計画をもとに、総合的な学習の時間における問題解決的な学習過程に沿った単元指導計画を考える。

単元名 「世界の米料理ショー」(全28時間予定)

ねらい 世界の米料理とその国について調べたり、実際に調理することによって、興味・関心を持って世界の国々の実態を理解するとともに、世界の国々と協調していくために自分たちでできることを考える。

米(食物)を育む環境について世界的な視野で考え、環境を守るために自分たちでできることを考える。

段階	時間	達成感を感じる活動 (主な具体的活動)	適切な自己観察 (ポートフォリオの内容)	指導の工夫や 留意点
つかむ	2	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーションを聞く ・事前の活動と本単元を結びつける ・世界の様々な米料理を知る ・課題をつくる ・他の人の課題を知る ・課題を決定する 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れ ・米に関する体験や学習を通して得たことの中で実際の生活の中で生かしていること ・提示された料理名、国名、コメント ・世界の様々な米料理を知って自分が感じたこととその理由(自分像) ・自分が調べたり調理したりする料理と国及びその理由 ・課題を変更した理由 ・この学習を進めていく上での意気込みや気持ち 	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ多くの資料を提示しの中から課題を選択させること基本とするがそれ以外でもよい ・提示したものを実際に試食させることも考えられる ・各自の課題を発表させる ・他の人の発表を聞いて課題を変えた場合は所定の欄に記述させる
追求する	2	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで話し合い追求活動の計画を立てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・各自の課題を設定した理由 ・グループで設定した課題 ・話し合いで決まった追求活動に関すること ・追求活動での自分のめあてや目標 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の内容と子どもたち個々の態を考慮しグループを編成する ・調理することも考え施設、設備に応じたグループ数とする ・適宜、教師とグループによるポートフォリオ検討を行う
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・活動計画に沿って調べる 	<ul style="list-style-type: none"> ・調べた内容 ・調べたことによって自分が感じたこととその理由(自分像) 	<ul style="list-style-type: none"> ・適宜、教師とグループによるポートフォリオ検討を行う ・円滑な追求活動が行えるよう活場所の使用について調整する
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・各自が調べた内容をグループでまとめ中間発表の準備をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループでまとめた内容 ・グループでまとめたことによって感じたこととその理由(自分像) ・話し合いで決まった中間発表に関すること ・中間発表での自分のめあてや目標 	<ul style="list-style-type: none"> ・有効な資料があったら持参するよう促す ・適宜、教師とグループによるポートフォリオ検討を行う

	2	・中間発表をし、交流する	・中間発表によって明らかになったこと 自分ができたこと 自分ができなかったこと 自分がすべきこと	・中間発表会の参加者全員でポートフォリオ検討を行う
	1	・中間発表会で明らかになったことをもとにして再活動、追活動の計画を立てる	・話し合いで決まった再活動、追活動に関すること	・適宜、教師とグループによるポートフォリオ検討を行う
	2	・計画に沿って再活動、追活動を行う	・再活動、追活動の結果 ・再活動、追活動によって自分が感じたこととその理由(自分像) ・追求活動を通して最も大切にしたい(表現したい)こととその理由(自分像)	
ま と め る	1	・「料理名人に聞く」などして調理方法を調べる	・調理に関すること	・栄養士さんや保護者等、身近な部講師を招く
	5	・グループで話し合い表現活動の計画を立て準備する	・各自が最も大切にしたい(表現したい)と思っていること ・話し合いで決まった表現活動に関すること ・発表、調理での自分のめあてや目標	・適宜、教師とグループによるポートフォリオ検討を行う ・「世界の料理ショー」の招待状を作らせ
	5	・家族などを招いて「世界の米料理ショー」を行う 調理する 試食する 調べたことを発表し交流する	・発表したもの(ポイント) ・発表後の交流や他のグループの発表を聞くことによって自分が感じたこととその理由(自分像)	・適宜、教師と個々の子どもによるポートフォリオ検討を行う ・知総合化、実践化を図る
ふ り か え る	2	・蓄積したポートフォリオを中心に自分の活動をふりかえり、世界の国々と協調したり、環境を守るために自分ができそうなことを考える	・自分像の集約 ・世界の国々と協調するために具体的な場面で自分ができそうなこと ・環境を守るために具体的な場面で自分ができそうなこと ・今までの学習の中で自分の活動に生かしたものとこれからの学習に生かせるもの	

